



熊小だより

学校教育目標
進んで考え 学び合う子(知)
明るく素直で 思いやる子(徳)
元気にきたえる たくまい子(体)

電話 01398-2-3387 FAX 01398-2-3509

八雲町立熊石小学校HP <https://www.town.yakumo.lg.jp/site/kumaisi-es/>



本校HPのQRコードです。

令和6年度 熊石小学校 教育活動について

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。子供たちは、卒業の喜びや別れの悲しさを体験するとともに、本年度1年間の学びの達成感を味わっておりました。

さて、2月29日発行の学校通信で、「保護者・児童アンケート」「教職員自己評価」をもとにした学校の改善に向けた考察をお伝えしたところですが、継続や改善に向けた具体的な取組(主に、児童や保護者の皆様にかかわる内容)についてご説明させていただきます。改善に向け、保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。なお、ご不明な点やご意見等ありましたら、お手数ですが、学校(教頭☎2-3387)までご連絡ください。

《 行事等での児童の負担感軽減 》

1. 運動会前後の行事日程を見直します。
 - (1)5月に実施していた修学旅行(6年)を、運動会後に行います。
 - (2)6月に実施していた宿泊研修(5年)を、9月に行います。
2. 学習発表会
 - (1)開催を11月に変更し、4月から学習してきたことが発表しやすい時期にします。
 - (2)児童の体力的な負担感軽減のため、前日を4時間日課(給食あり)にします。



運動会	：	6月1日(土)
修学旅行(6年)	：	6月12日(水) 13日(木)
宿泊研修(5年)	：	9月11日(水) 12日(木)
学習発表会	：	11月16日(土)

今年度は、大きな行事前後の欠席者が多かったことから、このように日程を変更します。2月全体懇談会では、学習発表会について平日開催を検討中とお伝えしましたが、土曜開催とします。次年度以降の運動会や学習発表会の開催曜日につきましては、状況に応じて、保護者の皆様に丁寧にご意見をお伺いいたします。

1. 学びと地域の資源をつなぐ取組をすすめます

校外学習や「ふるさと熊石」「スキー学習」等の取組をとおして、熊石地区のよさを実感させる教育活動を行っています。

感動



八雲地域への校外学習も推進することで、地域資源を有効活用し、学習効果を高めます。

《 個人懇談での家庭と学校との情報共有 》

1. 年3回の個人懇談を継続します。
2. 通知表「あゆみ」は、10月に学習のようすをお伝えし、3月に学習・生活のようすと所見をお伝えします。

2. 自己実現をめざした持続可能な取組をすすめます

《 いじめ防止の取組の徹底 》
休み時間の見守り活動や児童アンケート、教育相談を行っています。

なりたい自分になるための取組では、なわとび、キャリア教育等を進めます。

行動



《 「やってみよう」を合言葉にした児童が主語の特別活動等 》

1. 児童の「〇〇したい」を基にした、委員会活動等を継続します。
2. 給食時間では、異学年とのかかわりを通して、進んで下学年のお世話をしたり、あこがれられる上級生として活躍したりする場となる機会を設けます。

《 自ら学ぶ力の育成 家庭学習 》

児童が生活や学習を自ら振り返られるよう、生活リズムチェックシートや「生活振り返りシート IFE」等を活用し、お子様自身が「家庭学習を頑張った」「早寝早起きができた」等を実感できるよう改善を図ります。ICT(クロムブック等)も最大限活用を図ります。

3. 主体的・対話的で、深い学びの実現を図ります

《 複式学級の良さを生かした熊石学習スタイル改善 》

1. 学び合い・教え合いができる授業づくりを行います。
2. 次年度もグループ学習やペア学習を進め、学び合いの良さを実感させます。また、自分の考えを表す場面や交流の機会を進めます。
3. 合同体育をはじめ学年合同の授業を設定し、専門性を生かした学習を進めます。

1年生から複式学級での授業となりますが、クロムブック等を活用し、自学できる児童の育成を図ります。

個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実します

協働



《 ICT(クロムブック等)の活用 》

クロムブックを活用した意見交流や自分に合った問題を解く活動を継続します。そのため、スマイルネクスト(デジタルドリル)の活用を継続します。スマイルネクスト利用料金のご負担(年間1500円程度)に、ご理解とご協力をお願いいたします。